

医療救護所におけるアクションカードの作成について

地震発生時、医療救護所では、施設および運営に不慣れな人員で対応に当たらなければならない。さらに、誰がいつ参集するか分からず、あらかじめ役割を決めておくことができない。ついては、以下のとおり、アクションカードを作成する。

1 作成するもの

医療救護所アクションカード

医療救護所での活動内容や指揮命令系統について1枚にまとめたもの。

2 目的

医療救護所における役割を定めておき、参集した従事者が与えられたアクションカードに沿って行動すれば、速やかな運営が実現できるものを目指して作成する。

3 仕様

A4両面1枚（ラミネート加工なし）、カラー、クリップボード付き
救護所ごとに作成する（レイアウトや物品の格納場所が異なるため）

※トリアージカードは、A4両面1枚（ラミネート加工）、カラー

<内訳>

- (1) 医療救護所班長用
- (2) 統括医用
- (3) 緑（軽症処置）エリアリーダー用
- (4) 赤（重中等症処置）エリアリーダー用
- (5) 傷病者振分け用（避難拠点運営連絡会向け）
- (6) 医療救護所本部用
- (7) その他 トリアージカード（緑エリア）（赤エリア）

4 スケジュール

令和3年3月 災害医療運営連絡会 報告

令和3年4月以降 各医療救護所に格納

5 その他

医療救護所訓練での活用を通じて、適宜見直しを図るとともに、その効果を検証していく。